

## 第1章 計画策定の趣旨

### 1 計画策定の背景と目的

南魚沼市では、「南魚沼市健康まちづくり食育推進計画（第1次）」を平成22年に策定し、それに基づき食育の推進に取り組んできました。

平成27年度が計画期間の最終年であるため、第1次計画を評価、見直し、第2次計画を策定するものです。

第1編の「南魚沼市いきいき市民健康づくり計画（第2次）」に記されたように、健康づくりにはよい食習慣やバランスのとれた食事が不可欠なことは言うまでもありません。市民それぞれがよい食生活を営んでいかれるように、よい食生活やバランスのとれた食事や栄養に関する知識を身につけることが必要です。

また、受け継がれてきた地域の食文化の伝承、地域にもたらされている食の流通や経済、地域が誇る南魚沼産コシヒカリやその他の特産物についての情報発信も必要とされます。

「食」は「健康づくり」のためだけでなく、「人づくり」につながります。そのためには安全で安心して食べることができる「食環境づくり」が重要となり、それが「食育」が必要とされる理由であり、食育は子どもだけでなく全世代に必要とされるものです。

本計画を基に、各関係機関等がそれぞれの役割を発揮しながら、市民が健全な食生活を実践できるよう食育を推進していきます。

## 2 計画の位置づけ

「南魚沼市いきいき市民健康づくり計画（第2次）」第1章（2ページ）参照

## 3 計画の期間

「南魚沼市いきいき市民健康づくり計画（第2次）」（3ページ参照）と同じく、平成28年度から平成37年度までの10年間とします。

## 4 基本理念と基本目標

「食育」とは、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

私たち南魚沼市民は、豊かな自然の中で人としてよりよい生活のあり方を体験し、世代を超えて確かな形で伝えていくことが大切です。

### 基本理念

「食」は生活の基本であり、命をつないでいく源となるものです。

南魚沼市は、  
市民が安全・安心な食べものを大切に思い、育て、  
家族そろって食事を楽しみ、人との交流を深め、  
豊かな心と健やかなからだで生活できる力を  
育みます。

### 基本目標

子どもも大人も一緒になって、  
「学び、つくり、食べる」環境づくりや体験ができるよう  
取り組むことで、  
南魚沼の「食」の伝承や人とのつながりを広め、  
すべての人々が「食」への理解と関心を高め実践することを  
目指します。